

【参考資料】

(仮称) 豊岡町複合施設再編整備事業基本構想の策定について
～ワークショップでいただいた主なご意見など～

1 基本構想の内容と検討の進め方

基本構想では、事業の目的や施設のコンセプト、導入する機能や施設、施設配置の基本的な考え方などを示します。

今回お示しする「(仮称) 豊岡町複合施設再編整備事業基本構想(素案) 策定に向けた考え方」は、令和5年5月に実施した「意見交換会1(ワークショップ)」でのご意見を参考に、それまでに実施したサウンディング型市場調査や保護者向け建替説明会等でのご提案・ご意見、「横浜市中期計画 2022～2025」等も踏まえて、横浜市が作成したものです。

皆様のご意見を伺いながら、今後、「素案(令和5年12月頃公表予定)」と段階的に検討を進め、基本構想(令和6年2月頃公表予定)をまとめていきます。

2 「(仮称) 豊岡町複合施設再編整備事業 基本構想(素案) 策定に向けた考え方」について

(1) 「複合施設のコンセプト(目指す姿)」について

「横浜市中期計画 2022～2025」の基本戦略「子育てしたいまち 次世代を共に育むまち ヨコハマ」を踏まえ、子育て世代への支援や地域コミュニティづくり、まちの魅力向上などを目指し、「つながる学び舎」の基本コンセプトのもと、次の3つのコンセプトを考えました。

基本コンセプト: 「つながる学び舎」

3つのコンセプト

- ① 子育て生活に彩りをそえる
- ② 多世代が楽しく、学び、活動し、つながり、賑わう
- ③ 地域の思いを新しいコミュニティの形に

(2) 機能・施設の考え方について

導入する公共機能及び民間機能の検討にあたり、ワークショップでいただいた「複合施設での魅力的な過ごし方、使い方等」のご意見等を次のように受け止め、「基本構想(素案) 策定に向けた考え方」に反映しています。

導入機能についての主なご意見 (カッコ内は具体的なキーワード)	コンセプトを実現する機能・施設の例
・あらゆる年代の人が受け入れられる場であってほしい ・気軽に立ち寄れる場があると嬉しい (あらゆる世代が図書館を利用できる、リラックスして滞在できる、目的がなくても立ち寄り、ゆっくり過ごせる)	気軽に入ることができ、落ち着いて居心地よく滞在できる機能(ラウンジ、カフェ、情報コーナーなど) 「コンセプト①、③に対応」

<p>導入機能についての主なご意見 (カッコ内は具体的なキーワード)</p>	<p>コンセプトを実現する機能・施設の例</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 多文化を理解し合う関係性をつくりたい ・ 地域の活動に触れたい・触れてほしい ・ 地域が賑わい、街の魅力が向上すると嬉しい <p>(多文化や多様性について学び、助け合いが生まれる、地域の人たちや子ども、若者たちが活動発表する、商店街での起業を支援する)</p>	<p>多世代交流・多文化共生、地域活動や賑わいが見えやすく、繋がりきっかけとなる機能 (ギャラリー、コワーク(働くための共同スペース)、多目的スペースなど) 「コンセプト②、③に対応」</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 誰でも学べる場であってほしい ・ 様々な情報ソースにアクセス出来ることが重要 ・ 将来のニーズにも対応できるようにしたい <p>(学びたい人が学べる、インターネット以外の資料(書籍等)があり、資料の調べ方を学べる、施設ができる10年後に必要な機能がある)</p>	<p>新たな発見や満足感を得られる、創造性を刺激する学びを体験できる機能(ラーニングコモンズ、STEAMラボ、知育系施設など) 「コンセプト②に対応」</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中・高校生の居場所や勉強の場がほしい ・ 子どもが安全に遊べる場がほしい ・ 子どもだけであっても安全に遊ばせたい <p>(中・高校生が無料で勉強ができる、中・高校生が放課後に過ごせる、小学生が安全に遊べる)</p>	<p>子どもが楽しく、保護者が安心できる、子どもの居場所となる機能(プレイスペース、学習スペースなど) 「コンセプト①に対応」</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの年齢が異なっても安全に遊ばせたい ・ 子どもが自由に遊べる場がほしい ・ 大人の目が届き、子どもたちの遊びの支援が受けられると安心だ ・ 子育て世代が親子で集まれる場や子育て支援が受けられると嬉しい <p>(年齢の異なる子どもが遊び交流できる、子どもが自由に遊べる、子どもが大人から、昔遊びや外遊びを教えられる、子育て世代が利用する施設が集約されている、親子サークルを開催できる、地域に少ない子育て支援の機能がある)</p>	<p>子どもが元気に過ごせ、好奇心をそそる場、保護者がくつろぎ、交流する場となる機能(親子フリースペース、託児、子育て相談など) 「コンセプト①に対応」</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 年代を問わず学びたい人が利用できる生涯学習機能があると嬉しい ・ 語学学習の機会を通じて外国人保護者の方ともコミュニケーションを取りたい <p>(大人が豊かな学びを得られる、大人が学び直したいときに利用できる、外国人保護者たちが日本語を学べる)</p>	<p>市民の学びや課題解決を支える拠点となる機能(読書、学習・仕事スペース、情報支援、ICTなど) 「コンセプト②に対応」</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 気軽に健康づくりができると嬉しい <p>(健康を維持・増進できる、気軽に運動や健康チェックができる)</p>	<p>スポーツを通じて憩い・交流を生む機能(スポーツジム、プールなど) 「コンセプト②、③に対応」</p>

(3) 施設整備の基本的な考え方について

施設配置や建物計画、保育園・小学校のセキュリティについて、いただいたご意見等を次のように受け止め、検討していきます。

施設整備に関する主なご意見 (カッコ内は具体的なキーワード)	留意が必要な内容
<ul style="list-style-type: none">・ 学びを妨げることがないように配慮してほしい・ グラウンドが狭くなって活動が制限されないか心配だ・ 年齢の異なる子どもでも安全に遊ばせたい (小学校の機能の向上と子どもの利益を一番に考えた計画とし、複合化によって、義務教育や児童の安全を妨げることがないようにすることが必要、小学校のグラウンドが狭くなるのであれば複合化には反対、校庭と別に園庭を確保できるとよい)	小学校の教室、グラウンド等の確保 (小学校は、現在の施設整備水準等に基づき、必要な広さ(教室、グラウンドなど)や機能・設備(体育館空調など)を有する施設等を整備します) 保育園の保育室、園庭等の確保 (保育園は、必要な保育室や園庭等を整備します)
<ul style="list-style-type: none">・ 小学生や保育園児のセキュリティが十分なのか心配だ (図書館等の不特定多数の利用する施設と保育園・小学校との複合化は、園児・児童の安全性が確保できるか不安)	セキュリティの確保 (図書館等の複合施設と保育園・小学校の出入口を別に設けることや、各施設の利用動線等を分けることで、必要なセキュリティを確保します)
<ul style="list-style-type: none">・ 工事期間中、児童の安全性に支障が出ないか心配だ (工事期間中は別の場所に小学校の仮設校舎を設けて仮移転し、児童の安全確保をはかってほしい)	工事期間中の安全性 (近隣に仮移転の適地はありません。安全性に配慮して工事を進めます)